

BoviLab 血液分析装置**【全般的な注意事項】**

1. 本品は、動物用医療機器であり、それ以外の目的で使用しないでください。
2. 診断は他の関連する検査結果や臨床症状等に基づいて総合的に判断してください。
3. 添付文書に記載された方法及び目的以外での使用については保証いたしません。
4. 牛の血液など、検体には感染の危険があります。感染性があるものとして扱ってください。
5. 本品は BoviLab スライド専用のため、BoviLab スライドの添付文書をよく読んでから使用してください。

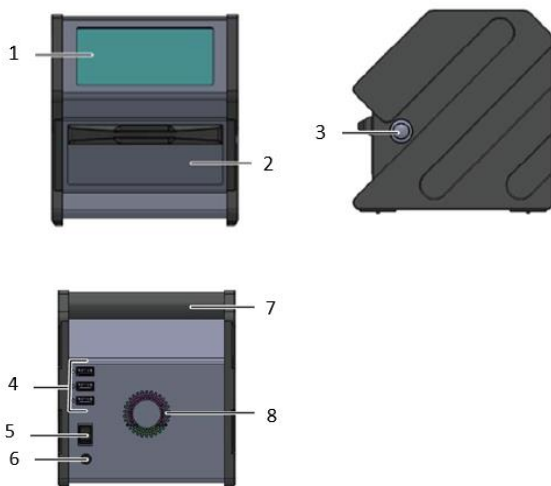
【形状・構造等（キットの構成）】

1. 形状

本品は、以下の構成成品で構成されています。

1) 構成成品

① 本体



② AC アダプター

2. 電氣的定格

定格電圧：DC12V/24V

電源：AC アダプター

3. 形状及び寸法

	寸法(mm) (幅 x 高さ x 奥行)	重量(kg)
本体	150x169x169	約 2.2

4. 使用条件

温度：正常測定：5℃～32℃

測定可能：-10℃～40℃

湿度：20%～80%

* 正常測定温度範囲を超えた場合の測定結果は参考値として表示されます。

【使用目的】

本装置は、全血、血清又は血漿中の成分を定量的に分析することを目的としています。

【測定原理】

検体（全血、血清又は血漿）を滴下した BoviLab スライドを本品に挿入すると、本品内部で加圧されることにより検体は、反応部に移送され、反応部に塗布された試薬を溶解して反応が進行します。その状態をカメラで撮影した画像を解析することで、各成分濃度を測定します。

全血検体の場合は、本品の加圧により分離膜を通過する際に血漿に分離されますので、全血検体をそのまま測定できます。

【使用方法等】

1. AC アダプター接続後、主電源スイッチを ON します。
2. 電源ボタンを ON して電源を起動、イニシャライズが完了するのを待ちます。
3. タッチパネル LCD にメイン画面が表示されます。
4. タッチパネル LCD の Analysis ボタンを押し、測定モードに移行します。
5. ドアを開け、検体を滴下した試薬スライドを装置に挿入します。
6. ドアを閉めると、装置が自動的に試薬スライドの QR コード情報を読み取り、グレーから緑色に変化した Start ボタンを押して

番号	名称	説明
1	タッチパネルLCD	操作画面および測定結果が表示されます。
2	ドア	スライドを挿入するときに開閉します。
3	電源ボタン	本装置のシステムをON / OFF します。
4	USBポート	USB 接続を行う機器などを接続するときに使用します。
5	主電源スイッチ	本装置の電源をON / OFF します。
6	DCジャック	AC アダプタを接続して本装置に電源を供給します。
7	ハンドル	本装置を持ち運ぶ場合に使用します。
8	換気口	本装置内部の空気を排出します。

測定を開始します。

- 7.測定開始後、検査対象の情報がタッチパネル LCD に表示されます（検査情報に間違いがないか確認してください）。
- 8.読み取った QR 情報の測定条件に従って測定・演算が進行します。
- 9.測定終了後、測定結果が LCD に表示されます。
- 10.ドアを開けて測定が終了した試薬スライドを取出します。

【使用上の注意】

1.重要な基本的注意

- 1)本装置は、取扱説明書に従って適切に使用してください。
- 2)感染の可能性を防ぐために、常に手袋を着用してください。

【保管方法及び有効期間等】

1.保管方法

- 1)保管する前に、本装置を十分に清掃してください。
 - ・本装置は平らな面に保管してください。
 - ・ほこり、湿気、化学物質、可燃性ガス、直射日光を避けてください。

2)保管条件

- (1)周囲温度：-20℃～50℃
- (2)相対湿度：5%～90%

2.耐用期間 5年間

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

- 1)本品使用後は下記保守を行うこと。
 - (1)汚れが、スライド挿入口、または本装置の内部、または外部に見つかった場合は、精製水を含んだ柔らかい布等で拭き取ってください。
 - (2)血液が含まれる汚れは感染の危険性がありますので、消毒用のアルコール等で清掃してください。

【問い合わせ先】

株式会社アイビー 営業本部
東京都中央区銀座 1-14-10 松楠ビル 4F
TEL: 03-6263-2028
FAX: 03-6263-2029
(平日：10:00～18:00)

【製造販売元】

NS マテリアルズ株式会社